

## 令和元年度 ワークライフバランス推進強化月間における取組 (原子力規制委員会)

### ○ 省全体における取組

- ・ 原子力規制庁長官からワークライフバランス推進に係る積極的なメッセージを発出
- ・ 原子力規制委員会がゆう活や原則コアタイム内の会議時間設定に取り組む事を外部に向けても発信
- ・ オフィシャルMeeting timeの設定（10時-16時）
- ・ ワークライフバランスに係る理解を深めるため、e-learningを実施
- ・ ワークライフバランス強化月間終了後に独自アンケートを実施
- ・ テレワーク・デイズ2019に向け、手続きの簡素化、実施回数の要件緩和、一部の非常勤職員テレワークの本格運用開始（本庁）
- ・ 各課の超過勤務の原因分析及び業務見直し策の実施推奨

### ○ 各職場単位における取組

- ・ 被規制者等との意見交換等について、人工知能（A I）技術で議事要旨を自動で文字起こし後、原則ホームページで全文公開を実施。
- ・ RPA（Robotic Process Automation）導入の検討

### ○ 「ゆう活」実施概要

- ・ 実施期間：令和元年7月～9月の3か月間
- ・ 実施概要等：職員の希望や業務状況に応じて、フレックスタイム制等により終業時間を16時15分から17時15分の間に設定し、定時退庁を徹底する。